

2015年6月16日
株式会社アシスト
広報部

ユニーグループの総合金融サービス会社 UCS が、 クレジットカードの入会審査システムに「Progress Corticon」を採用

～ 審査基準をルールエンジンで管理することで、追加や変更に対応、
改修コストを大幅に削減 ～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大塚 辰男、略記:アシスト)が提供するBRMS*「Progress Corticon」(開発元:米国 Progress Software Corporation)が、株式会社 UCS(本社:愛知県稲沢市、代表取締役社長:後藤 秀樹、略記:UCS)のクレジットカード入会審査システムのビジネスルール管理エンジンとして採用されました。

*BRMS:ビジネスルール管理システム

総合スーパーの「アピタ」「ピアゴ」、コンビニエンスストアの「サークル K」「サンクス」を運営する総合小売業界第3位の売上規模を誇るユニーグループの金融サービス会社として、UCS はクレジットカード事業、電子マネー事業、保険代理業、リース事業等の金融サービスを幅広く展開しています。発行するクレジットカードの会員数は302万人に及び、2013年11月より開始した電子マネー「uniko(ユニコ)」のカード発行枚数が113万枚に達するなど、順調に事業を拡大しています。

UCS では、スクラッチ開発でクレジットカードの自動審査を構築し、基幹システムに組み込む形で運用していましたが、貸金業法などの法改正による審査基準の頻繁な変更により、基幹システム側の改修に多額のコストと時間がかかることが大きな課題となっていました。そのため、あえてシステム改修せず担当者が手作業で審査対応をフォローしたところ業務量が増大し、自動審査率が大幅に落ち込みました。また、法改正により残高系商品*市場が縮小する状況下、審査結果の妥当性を確認することが新たな課題として浮上してきました。そこで株式会社プリマジェストより、入会審査ワークフローシステムの更改を機に、「Progress Corticon」をルール管理エンジンとする提案がなされ、新たな入会審査ワークフローシステムを構築することになりました。本システムにより、従来基幹システムで行っていた自動審査をサブシステム側で行うことができるようになり、長年開発パートナーとしてUCSの業務を熟知したうえでの最適なソリューションであると評価されました。

*キャッシングやショッピングのリボルビング払いなどで顧客への未請求残高が存在し得る金融商品のこと

UCSにおける「Progress Corticon」の主な導入効果は以下のとおりです。

1. 以前は審査基準の変更によるシステム改修に約1ヵ月の開発期間と数百万円のコストがかかっていたが、プログラム変更ではなく、与信担当の責任者がGUI画面の操作でこれらの変更に対応できるようになり、大幅なコスト削減に繋がった。
2. 申込データの事前チェック(入会申込書の不備、記入漏れ、書類不足)にもルール管理エンジンを活用したことで、審査前の業務が効率化し、審査業務のミスも減少した。また、従来は8%ほどだった自動審査率が実質70~80%へと大幅に向上し、人手による審査業務量が約半減した。その結果、審査精度の向上とカード発行期間の2日程度の短縮を同時に実現した。

UCS では、「Progress Corticon」を採用したことで、審査基準変更への迅速な対応、システム改修コストと審査業務にかかる作業量の大幅削減を実現したことに加え、審査期間の短縮化が顧客サービスの向上につながったことを高く評価しています。また、入会審査システムの構築に合わせて導入したアシスト提供のBIツール「QlikView」を活用して、審査業務を通じて蓄積した膨大なデータを分析することで、審査精度の向上をはじめ、新規会員の獲得や収益向上をめざす改善活動を進めています。

UCS の「Progress Corticon」活用事例は、2015 年 7 月に開催される「アシストフォーラム」で発表されます。

東京会場	2015 年 7 月 8 日(水)	https://mp.ashisuto.jp/public/application/add/4116
大阪会場	2015 年 7 月 14 日(火)	https://mp.ashisuto.jp/public/application/add/4178
名古屋会場	2015 年 7 月 15 日(水)	https://mp.ashisuto.jp/public/application/add/4187

■「Progress Corticon」について

Progress Corticon は、世界各国 500 社以上で利用されているビジネスルール管理システム(BRMS)です。ビジネスルールの変更をコーディングレスでシステムに反映することができ、開発や変更に関与される作業時間を 90%*も短縮します。*Progress Software Corporation 調べ

■株式会社 UCS について

代表取締役社長:後藤 秀樹
設立:平成 3 年 5 月 17 日
本社:愛知県稲沢市天池五反田町 1 番地
URL:<https://www.ucscard.co.jp/>

UCS は、ユニグループの総合金融サービス会社として、クレジットカード事業、電子マネー事業、保険代理業、リース事業等を通じ、お客様のより豊かで便利な生活に貢献する商品サービスを提案し、提供します。UCS という社名は、Universe=万物、Culture=文化、Society=社会、に由来していますが、その名のごとく、自然にやさしく、人類の文化を大切にしながら、生活者であるお客様の暮らしに、ゆとりと価値ある商品サービスを提供できる企業でありたいとの願いを込めています。

■株式会社プリマジェストについて

代表取締役社長:三井所 清宏
設立:1968 年 7 月
社員数:523 名(2015 年 4 月現在)※社員以外(パート社員、契約社員):1,601 名
本社:神奈川県川崎市幸区堀川町 580 ソリッドスクエア東館 12F
URL:<http://www.primagest.co.jp/>

プリマジェストは創業以来、紙の情報をデータ化するイメージ処理ソリューションのリーディングカンパニーとして成長を続けてきました。クレジット業界においては、入会申込書のイメージ化や入会審査ワークフロー、イメージファイリングといった分野で数多くの導入実績があり、いずれも UCS 様で採用頂いています。今後も、銀行・生損保をはじめ多分野におけるイメージ処理に強みを持つ企業として、お客様に付加価値のあるソリューションをご提供してまいります。

■株式会社アシストについて

代表取締役会長:ビル・トッテン／代表取締役社長:大塚 辰男
設立:1972 年 3 月
社員数:870 名(2015 年 4 月現在)
本社:東京都千代田区九段北 4-2-1
URL:<http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースを中心に、近年ではクライアント仮想化やビジネスルール管理分野も拡充し支援しています。今年も“「お客様の最高」のために”というスローガンのもと、これらの分野にさらに注力し、顧客企業の立場に立った製品選定と独自の組み合わせによる製品／サービスの提供を一層強化し、活動していきます。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:田口、岡部

TEL:03-5276-5850 FAX:03-5276-5895 E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■「Progress Corticon」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト 情報基盤事業部 担当:小林誠、遠藤

TEL:03-5276-3653 FAX:03-5276-5869 E-Mail:progress_sal@ashisuto.co.jp

URL:http://www.ashisuto.co.jp/product/category/brms/progress_corticon/

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。